

2022 年第 1 回臨時幹事会議事録

開催日：令和 4 年 12 月 21 日（水）19:00-

場 所：Web 開催

出席者：南口、白波瀬、加藤、吉澤、大上、中川、吉岡、服部、二宮、岸本、森永、桂、山口、後藤、川村、河田、桜井、伊東、渋谷、服部、宍戸、森、平伴（23 名、順不同・敬称略）

1. 第 47 回日本臨床細胞学会近畿連合会学術集会の開催報告

日 時：令和 4 年 12 月 11 日（日）9:50～16:00

開催形式：京都大学百周年時計台記念館大ホール+Web

参加登録者数：473 名

会場参加 161 名

Web 参加 296 名

確認できず 16 名

<内訳>

専門医 123 名（37, 79, 7）

細胞検査士 341 名（123, 210, 8）

その他 9 名（1, 7, 1）

カッコ内（会場、Web、当日参加の確認できず）

<問題点>

- ・重複支払いの扱い
- ・会費の支払いは学会員と非会員で異なるが、事前に周知確認できていなかった

<会計報告>

次回の幹事会で実施する（会計の締めがまだで、担当者欠席のため）

2. 2023 年総会ならびに生活習慣病予防検診細胞診従事者研修会

日時：令和 5 年 3 月 5 日（日）

場所：Web 開催（Web 拠点：京都大学病院）、ライブ配信のみ

1. 長峯理子先生（府立医大）：WHO 第 5 版での変更点 一子宮頸部一（仮）

座長：岸本先生

2. 香月奈穂美先生（京都市立病院）：リンパ腫の診断：フローサイトメトリー結果を正しく解釈するための心得（仮）

座長：南口先生

スライドカンファレンス

座長：渋谷先生、野田技師

出題者：1. 京都大学病院、2. 京都桂病院

回答者：1. 京都民医連中央病院、2. 昨年合格した新人 CT

<今後の予定>

1月中：出題者準備、2月初旬～：回答者準備

3. 第39回京都臨床細胞学会学術集会

日時：令和5年7月23日（日）

場所：京都大学百周年時計台記念館国際交流ホール

共催（ランチョン）：交渉中

→ある程度詰めてから、次期役員へバトンタッチする予定

4. 役員改選について（任期：3年） 2023年4月～2026年3月

<ご意見>

- ・役員人数：活動回数に応じた人数（現状の2/3程度）
- ・会則上、評議員は幹事になっているが、このままでよいか？
→会則の変更を考慮する
- ・新陳代謝も必要だが、実際のイベント運営を考えると、新人とベテランのバランスをとる必要がある
- ・バランス
 専門医・検査士のバランス
 基幹病院、一般病院、地域性、職場（病院、検査センター）など
- ・バランス重視だけでなく、実際の運営を考えて、基幹病院は複数名選出する考え方もある
- ・事務局について
 事務局機能を複数人で分担するべきではないか
 事務局長と事務局機能は別物として考える
 京大病院内では事務局継続できるように調整を行っている
 ☆事務局機能の変遷

J.C.R.→京都市立病院(三宅さん)→京大病院(黒住さん→白波瀬さん)

<次期役員の選出方法>

- ・全会員にメールで立候補・推薦を募る→10人以内で
- ・名簿を提示して立候補・推薦を募る
 森先生→後任推薦して活性化

桂先生（第二日赤ご退職）→後任推薦

加藤技師 →検査センターからひとり??

伊東先生（ご定年）

羽賀先生…会長職3期連続のため、退任希望のご意向とのこと

・幹事には別途名簿とともに推薦を募る

◎1月に募集、2月前半に臨時幹事会を開催して、幹事および会長等の各種役職を決定する

以上